新潟南高等学校
2019年9月18日

68期江風SSGワークシート　（２年　　組　　番　氏名　　（　　班）

※班長は＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿（←司会・進行を行う）

◇本時の目標

【ユニットⅡ③】（８月～12月）仮説設定から考察・結論に至るまでの探究活動（or 実験❻～⑯）

○	*9月18日（水）*	*複数の仮説を考える／or 実験❽*
	9月25日（水）	複数の仮説を考える／or 実験❾
	10月　２日（水）	仮説を一つにしぼる／or 実験❿　　（以下省略）

◇本時の流れ（実験をした班は書けるところを書く。実験内容などをステップ４に記録する）

ステップ１・研究テーマとリサーチクエスチョンの確認をする

▼

ステップ２・「課題プリント６」に基づいて、各班で話し合い、仮説＆その根拠を複数列挙する

▼

ステップ３・先生に見せ、コメントをもらう

▼

ステップ４・本時の振り返り

◇本時の内容

ステップ１・研究テーマとリサーチクエスチョンの確認（ワークシート等から転記する）

私たち＿＿＿班の「研究テーマ」は、

私たち＿＿＿班の「リサーチクエスチョン」（明らかにしたい問い）は、

【チェックリスト】

☐ すぐに答えが出てしまわないか？　☐ 現状を調べるだけで終わってしまわないか？

☐ 見通しが立ち、実行可能か？　☐ 検証には何が必要か？　それは準備可能か？　など

※文言などに修正がある場合は、赤字で訂正せよ。大幅な変更がある場合は、担当者に相談すること。

ステップ２・「課題プリント６」に基づいて、各班で話し合い、仮説＆その根拠を複数列挙する

このステップでは、班で話し合って、できるだけたくさんの「仮説」を作り出す。

新しいアイデアを出すには、「常識」を疑い、自ら論理的に考え、答えを導く力（クリティカルシンキング＝批判的思考力）が必要になる。

話し合う際のルールは次の４つである。①他の発言を（「常識」的な尺度で）批判しない、②自由に発言する、③質より量を重視する、④アイデア同士を結合する。これをブレインストーミングという。

ブレインストーミングを行って、アイデアを交換し合い、複数の「仮説」を作り上げよう。できれば「仮説」の「根拠」も示そう。「仮説」とは、リサーチクエスチョンについて、根拠をもとに「答え」を予想したものである。

仮説（およびその根拠）を下記に複数列挙せよ

ステップ３・先生に見せ、コメントをもらう

～メモ～

担当者１	担当者２

ステップ４・本時を振り返って考えたこと、今後の見通しなど

※実験をした班は、実験内容などを書く（詳細は別冊の研究ノートに記録せよ！）